



学校だより 第11号

令和5年3月10日
新宿区立新宿西戸山中学校
校長 賀屋 寛
副校長 多久 知明

有終の美を飾るために

～ 合唱コンクール 卒業式に向けて～

校長 賀屋 寛

春の訪れを感じる
季節になりました。
今年度は、3月11
日(土)に合唱コンク
ールを迎えます。



合唱コンクールは3年ぶりの実施であり、以前は1学期の終わりから準備を進めて2学期に実施していました。今年度は特に3年生にとって準備する期間も短く、課題曲と自由曲の2曲を仕上げることは大変だったと思いますが、1学期の運動会の時のように、「鍛錬」「参画」として積み上げてきた成果を見せてくれると信じています。合唱には人の心を動かす不思議な力があると感じています。クラスの仲間と心を合わせて一生懸命に歌う姿を見ることで感動が込みあがり、後輩に引き継がれていくことなのでしょう。また、練習の過程で様々な課題を自分たちの力で乗り越える体験こそが大きな「飛躍」につながるはずです。

年明けに3年生と面接練習をしましたが、「新宿西戸山中学校はどんな学校ですか」という質問に対して「生徒が中心となって行事を創り上げていく、活気のある学校です」「先生方が生徒を信頼して、任せてくれる学校です」と答えていました。このことは学校生活3年間にわたり、たくさんの経験を通して教職員の願いをしっかりと受け止めてくれている証であり、私自身にとってもこの上ない喜びでした。

3月17日(金)には卒業式を迎えます。3年前の入学式からマスクを着用したままの中学校生活でしたが、かけがえのない仲間に出会い、たくさんの思い出ができました。今年度の卒業式は、保護者の皆様(一家庭2人まで)と在校生も参列するため、マスクの着用をお願いすることとしています。ただし、卒業生は入退場や証書授与の場面において、できるだけマスクを外すようにすることを自分たちの話し合いで決めています。

卒業生は最後の歌として、在校生、教職員とともに「校歌」を合唱して巣立っていきます。新宿西戸山中学校の卒業生として、有終の美を飾ってほしいと願っています。

3・11を忘れない ～自分の命を守り 身近な人を助ける～ 生活指導担当 市村 光雄

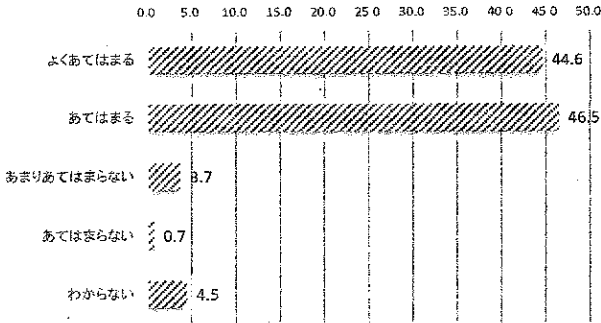
平成23年3月11日午後2時46分に発生した東日本大震災は、東北地方を中心に未曾有の被害を出しました。12年前の3月11日は、西戸山中学校と西戸山第二中学校の閉校式を翌日に控え、生徒は全員が準備のため校舎内で活動していました。私は体育館で会場準備を生徒と行っているときでした。突然、それまでに経験のない大きな揺れに驚き、生徒を集め真っ先に校庭の中央に避難しました。大きな揺れはなかなか収まりません。体育館上のプールから水が校庭に飛び出してきたり、高層ビルが大きく横に揺れていました。そんな中、放送の指示で一時避難、そして校庭への二次避難。初めての訓練ではない避難に、生徒たちは一言も私語をすることなく訓練同様に整然と校庭に避難し、訓練の大切さを感じました。東北地方では現在もその当時住んでいた場所から離れたところで余儀なく生活されている方々がいます。この震災の被害が風化し、人々の防災意識が薄れていくことのないように、教訓として活かせるようにしています。また、「ヘルプカード」から「今の自分、将来の自分にできること」を考え、社会のために貢献する意識を高めています。



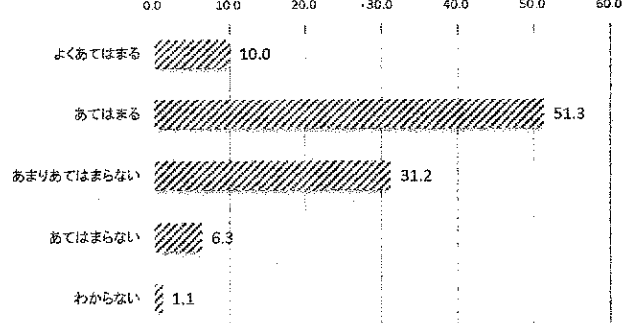
令和4年度 学校評価 保護者アンケートのまとめ

今年度12月に実施しました保護者アンケートの結果を考察とともに掲載しました。重要な部分の抽出となっています。尚、全体は、ホームページ等で公開

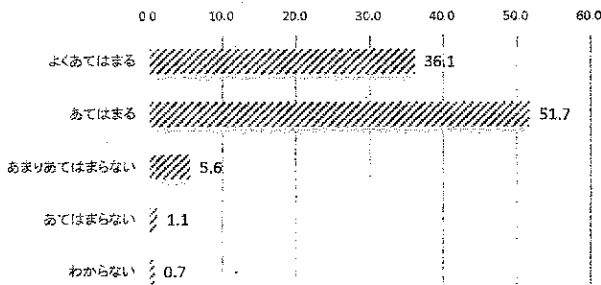
1 友だちと仲良く学校生活を送っていて登校するのが楽しい。



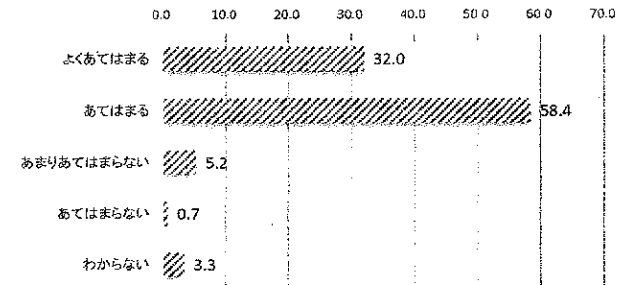
8 学校公開や保護者会、PTA活動に関心をもっている。



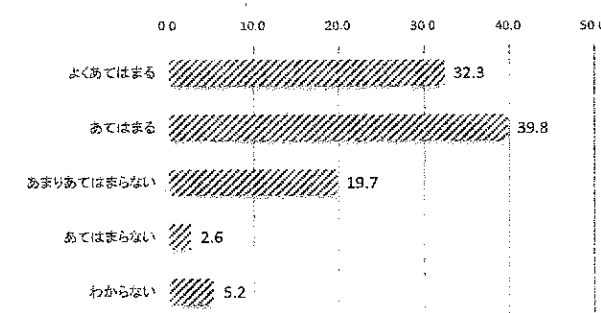
2 お子様に必要な生活習慣(早寝、早起き、朝食、挨拶など)が身につくよう声かけをしている。



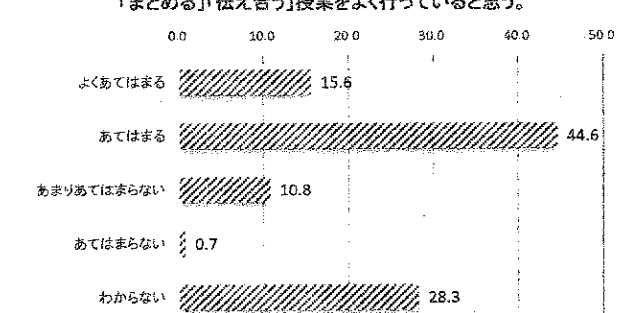
10 子どもにいじめやいじめの疑いがある時には、学校に相談することができる(と思う)。



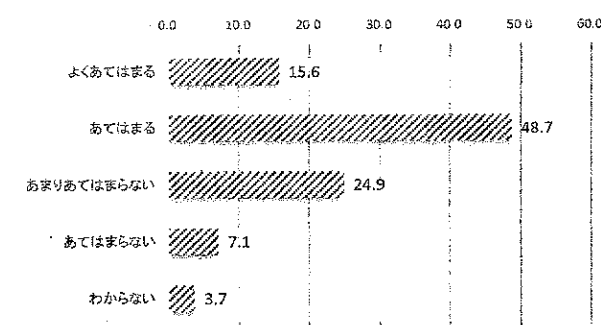
4 学校の生活や学習の決まりを守っている。



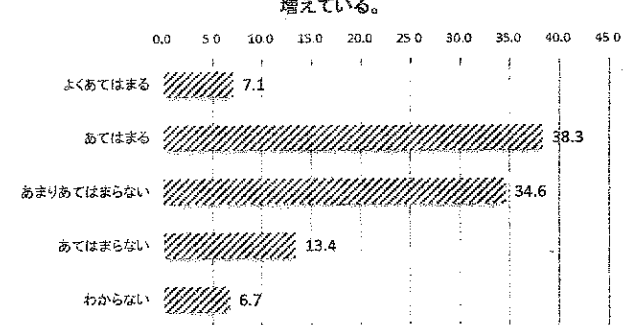
12 学校は、タブレット端末などを使って、子どもが「調べる」「まとめる」「伝え合う」授業をよく行っていると思う。



6 お子様の様子から家庭学習に取り組んでいると思う。



16 お子様は、家庭学習でタブレット端末などを活用していることが増えている。



【考察】 アンケートは、1～16までの中から、特に重要な項目を8項目選び考察をしました。本校では、よくあてはまる、あてはまるの合計が90%以上を目指しています。

- 1 登校について、学校が楽しいかどうかの問いです。91%の生徒が楽しいと答えています。しかし、9%は、当てはまらないと回答しています。
 - 2 家庭での基本的な生活習慣について、88%があてはまると回答。
 - 4 きまりを守っているかとの問いです。72%があてはまるとの回答。かなり目標を下回っています。
 - 6 家庭学習についての問いです。64.3%があてはまるの回答。かなり低いです。学校では、このことを補うために放課後自習教室等を開催しています。
 - 8 学校公開やPTA活動に関心があるかとの問い。61.3%があてはまるとの回答。コロナ禍で活動が制限されていたことも要因の一つです。
 - 10 いじめ等がある時に学校に相談できるかとの問い。90.4%があてはまると回答。相談しやすい環境を構築します。
 - 12 学校でタブレット端末を活用し学習を行っているかとの問い。60.2%があてはまるとの問い。わからないが28.3%でもう少し学校の様子を伝えていきます。
 - 16 家庭でタブレット端末を活用し学習を行っているかとの問い。45.4%があてはまるとの回答。あてはまらないが48%でした。
- 課題を真摯に受け取り、来年度の学校運営に生かしていきます。アンケートのご協力ありがとうございました。